第4回いわての森林づくり県民税事業評価委員会

日 時: 平成30年11月16日(金)10:00~

場 所:サンセール盛岡 中ホール

次第

- 1 開 会
- 2 議 題
 - (1) いわて環境の森整備事業の施工地審査について
- 3 その他
- 4 閉 会

いわての森林づくり県民税事業評価委員会委員名簿

(平成30年7月19日現在)

| 氏 名 | 役 職 名 等 | 備 考 |
|---------|--------------------|------|
| 石 川 公一郎 | 株式会社シオン 代表取締役 | |
| 岩 田 智 | 岩手県立大学宮古短期大学部 教授 | |
| 岡田秀二 | 富士大学 学長 | |
| 小山田 四 一 | 一戸町立図書館 館長 | |
| 國 崎 貴 嗣 | 岩手大学農学部(環境科学系) 准教授 | |
| 佐 藤 重 昭 | 徳清倉庫株式会社 代表取締役 | 御欠席 |
| 佐 藤 誠 司 | 岩手県商工会議所連合会 事務局長 | |
| 橋浦栄一 | 岩手県消費者団体連絡協議会 常任幹事 | |
| 吉 野 英 岐 | 岩手県立大学総合政策学部 学部長 | 御欠席 |
| 若 生 和 江 | 環境アドバイザー | |

(五十音順)

- 1 委員 10名
- 2 任期 平成30年7月19日~平成32年7月18日

第4回いわての森林づくり県民税事業評価委員会 県関係出席者名簿

| 役 | 等 | 氏 | 名 | 備考 |
|---------------|--------------|-----|-----|----|
| 林業振興課 総括課長 | | 大 畑 | 光宏 | |
| 振興担当 | 課長 | 及川 | 明宏 | |
| 主任主査 | | 高 芝 | 俊 雄 | |
| 主 | | 西川 | 祐 児 | |
| 主 | | 鈴木 | 将 人 | |
| 主事 | | 山本 | 有 美 | |
| 森林整備課 主 查 | | 小笠原 | 良 和 | |
| 盛岡広域振興局林務部 | 主 査 | 粟 野 | 義之 | |
| 県南広域振興局林務部 | 主任主査 | 高 橋 | 秀樹 | |
| 花巻農林振興センター | 主任行政専門員 | 照井 | 重 光 | |
| 花巻農林振興センター | いわて環境の森整備推進員 | 菊 池 | 継彦 | |
| 一関農林振興センター | 上席林業普及指導員 | 畠 山 | 雅史 | |
| 大船渡農林振興センター | 主任主査 | 石 川 | 陽明 | |
| 宮古農林振興センター林務室 | 技 師 | 山下 | 敏 仁 | |
| 宮古農林振興センター林務室 | いわて環境の森整備推進員 | 伊藤 | 秀一 | |
| 岩泉林務出張所 | 上席林業普及指導員 | 千 田 | 啓 介 | |
| 二戸農林振興センター林務室 | 技 師 | 及 川 | 純 | |

平成30年度いわて環境の森整備事業施工地選定審査基準(審査)

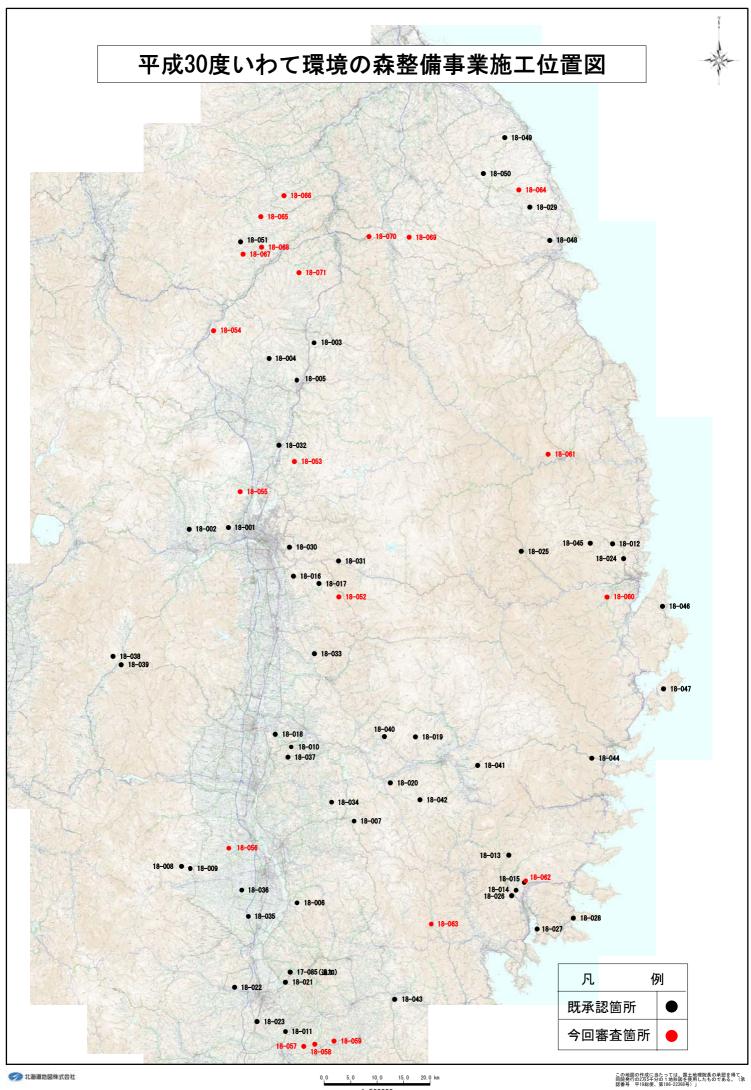
いわて環境の森整備事業の施工地選定審査に当たっては、下表に掲げる基準を満たしているものを適とする。

| | 審査項目 | 審査基準 |
|-----|-----------------|---|
| | | ① 私有林であること。 |
| | | ② 人工林であること。 |
| 森林 | 事業対象森林 | ③ 公益林であること。 ア 水源地域等の上流域の森林 イ 野生動植物生育の場として重要な森林 ウ 自然林に戻すことによって、景観的な多様性の維持・向上 を図るべき森林 エ 上記に準ずる森林 |
| に | | ④ 保安林である場合は、治山事業等で実施することが困難であること。 |
| 関する | | ⑤ 対象樹種は、原則として人工林であるスギ、カラマツ、アカマツ等の針葉樹であること。 ただし、アカマツ天然生林においても、地域において保全上重要な森林については、対象とするものとする。 |
| る事項 | 採択基準 | ⑥ 対象齢級は、原則として4から10齢級であること。 ただし、3齢級以下及び11齢級以上であっても、地域において保全上重要な森林で、本事業の計画に加えるべき森林については、対象齢級として取扱うものであること。 |
| | | ⑦ 1 施工地の面積は、0.3 ヘクタール以上であって、原則として1 ヘクタール以上の団地であること。ただし、団地の考え方(団地性の判断)については、各施工地の相互の間隔が概ね 10 キロメートル以内の範囲であるものとする。(概ね半径 10 キロメートルの円内にすべての施工地が含まれること。) |
| l | 森林所有者 こ関する事項 | ⑧ 協定書の締結に同意していること。(現時点では口頭による確認) |

平成30年度いわて環境の森整備事業施工予定地一覧表(補助)

| 連番 | 受付 | 番号 | 市町村 | 大字 | 字 | 樹 種 | 面積 (ha) | 林齢 (年生) | 申請者 | 特記事項 |
|-----|-------------------|-----|-------|--------|------------|------------------|------------|----------------|-------------|------------------|
| 001 | 18 | 052 | 盛岡市 | 根田茂 | 第3地割 地内 | スギ | 5.70 | 35~36 | 岩手県森林整備協同組合 | 土砂流出防備保安林 5.70ha |
| 002 | 18 | 053 | 盛岡市 | 玉山 | 畑井沢 地内 | スギ | 10.15 | 34~38 | 岩手県森林整備協同組合 | |
| 003 | 18 | 054 | 八幡平市 | | 新田 地内 | スギ | 6.28 | 26 | 岩手県森林整備協同組合 | |
| 004 | 18 | 055 | 滝沢市 | | 湯舟沢 地内 | スギ | 5.15 | 28~49 | 岩手県森林整備協同組合 | |
| 005 | 18 | 056 | 金ケ崎町 | 永沢 | 蟹沢ほか 地内 | スギ | 2.32 | 31~51 | 奥州地方森林組合 | スギ 51年生 0.12ha |
| 006 | 18 | 057 | 一関市 | 花泉町日形 | 上通ほか 地内 | スギ、ヒノキ | 10.79 | 18 ~ 35 | 一関地方森林組合 | |
| 007 | 18 | 058 | 一関市 | 花泉町日形 | 中神ほか 地内 | スギ、ヒノキ | 2.28 | 18~50 | 一関地方森林組合 | |
| 800 | 18 | 059 | 一関市 | 藤沢町黄海 | 白石ほか 地内 | スギ、ヒノキ | 1.90 | 17~29 | 一関地方森林組合 | |
| 009 | 18 | 060 | 宮古市 | 花輪 | 第5地割ほか 地内 | スギ、アカマツ | 2.82 | 32~49 | 宮古地方森林組合 | 土砂流出防備保安林 2.82ha |
| 010 | 18 | 061 | 岩泉町 | 岩泉 | 後山ほか 地内 | スギ | 1.47 | 16~23 | 岩泉町森林組合 | |
| 011 | 18 | 062 | 大船渡市 | 立根町 | 猫足ほか 地内 | スギ | 6.88 | 20~43 | 気仙地方森林組合 | |
| 012 | 18 | 063 | 陸前高田市 | 矢作町 | 木戸口 地内 | スギ | 1.85 | 41~64 | 岩手県森林整備協同組合 | スギ 64年生 0.20ha |
| 013 | 18 | 064 | 洋野町 | 大野 | 第53地割 地内 | スギ | 2.34 | 17~18 | 岩手県森林整備協同組合 | |
| 014 | 18 | 065 | 二戸市 | 上斗米 | 上川代 地内 | スギ | 1.33 | 19 | 二戸地方森林組合 | |
| 015 | 18 | 066 | 二戸市 | 上斗米 | 金田一川 地内 | スギ | 6.47 | 18~40 | 二戸地方森林組合 | |
| 016 | 18 | 067 | 二戸市 | 浄法寺町 | 野黒沢 地内 | スギ | 5.99 | 20~29 | 浄安森林組合 | |
| 017 | 18 | 068 | 二戸市 | 浄法寺町 | 安戸 地内 | スギ | 1.01 | 16 | 浄安森林組合 | |
| 018 | 18 | 069 | 九戸村 | 長興寺 地内 | 第15地割ほか 地内 | スギ、ヒノキ、アカマツ、カラマツ | 3.48 | 20~37 | 二戸地方森林組合 | |
| 019 | 18 | 070 | 一戸町 | 楢山 | 沼山 地内 | スギ | 1.96 | 36 | 二戸地方森林組合 | |
| 020 | 18 | 071 | 一戸町 | 出ル町 | 西ノ沢ほか 地内 | スギ、カラマツ | 3.58 | 19~35 | 二戸地方森林組合 | |
| | | | | | | | _ | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| а | a 今回計 20施工地 20施工地 | | | | | | 83.75 | | | |
| b | b 平成30年度既承認面積 | | | | | | 264.33 | | | |
| С | a + b | | | | | | 348.08 | | | |

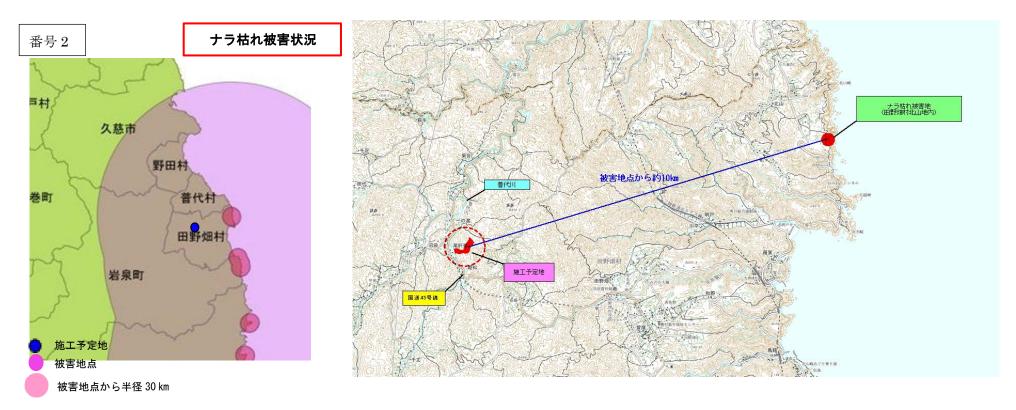
ယ



平成 30 年 11 月 16 日 第 4 回いわての森林づくり 県民税 事業評価委員会 資 料 No. 1 - 2

平成30年度いわての森林づくり県民税事業 施工予定地一覧表 (ナラ林健全化促進)

| 番号 | 年度 | 事業主体名 | 所在地 | 面積 | 森林の現況 | 森林整備の必要性 | 備考 |
|----|----|-------|--------|--------|--------------------|---------------------|-------------|
| 2 | 30 | 田野畑村 | 田野畑村尾肝 | 8.93ha | 当該森林は、ナラ類を主体とし | 当該施工予定地では、現時点でナ | 施工予定地の状況 |
| | | 森林組合 | 要ほか地内 | | てホオノキ、カエデ類が混交する | ラ枯れ被害は確認されていないが、 | ・公益林 |
| | | | | | 林齢 32~53 年生の広葉樹天然林 | 約 10 km離れた田野畑村北山地内で | ・私有林 |
| | | | | | である。 | 本年ナラ枯れ被害が発したことか | ・ 当年度の被害地か |
| | | | | | 下層にはナラの幼樹がみられ、 | ら、被害を未然に防ぐため、ナラ林 | ら 10 ㎞以内 |
| | | | | | 更新については、伐採木からの萌 | を伐採利用し、若くて被害に強いナ | ・6 齢級以上(32~ |
| | | | | | 芽のほかに、これら稚樹の成長も | ラ林に更新を図ろうとするもの。 | 53 年生) |
| | | | | | 期待できる。 | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |



【現況写真】 番号2 (田野畑村尾肝地内の施工予定地)







ナラ林健全化促進の概要

(いわて環境の森整備事業)

1 事業の趣旨

ナラ枯れ被害の拡大防止を図るため、前年又は当年の被害地点から半径30kmの範囲内において、ナラ類を含む広葉樹林の伐倒・更新を図る。

【対象経費】

ナラ類を含む広葉樹林の更新(伐倒、玉切り、 集積、搬出)に要する経費

【補助率】

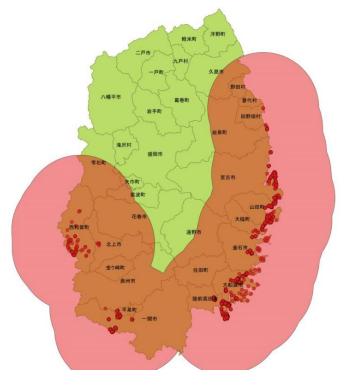
定額 1,000円/㎡ (チップ材以外の用材は補助の対象外)

【事業主体】

市町村、林業事業体等(森林整備事業請負契約等指名競争入札参加資格者名簿に登録されている事業体)

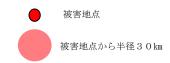
【採択基準】

対象齢級は6齢級以上 補助対象のチップは厚さ10mm以下 事業量は、末口二乗法又は重量換算(係数 1.0)により確定



2 実施予定

| 事業主体名 | 予定事業量 | 予定補助額 |
|----------|--------------------|--------|
| 田野畑村森林組合 | 900 m ³ | 900 千円 |



3 実施イメージ



【参考:ナラ枯れ被害状況】







保安林における環境の森整備事業の実施について

◆ 保安林における環境の森整備事業の実施条件

保安林で実施する場合は、通常の環境の森整備事業の施工地審査基準に加え、以 下を条件とする。

- ・ 損失補償の対象となっていないこと
- 既往の治山事業施工地でないなど、治山事業の採択基準を満たしていないこと
- ・ 採択基準を満たしていても、一定の期間にわたって森林整備を実施できていないこと

[参考] 治山事業(保安林)の事業区分と採択基準(抜粋)

| 本 | 声 米 山 | ナ ム板扣甘油 | 事業 | 負担 | 区分 |
|------------|--------------|----------------|----|-----|-----|
| 事業区分 | 事業内容 | 主な採択基準 | 主体 | 国 | 県 |
| 水源地域等保安林整備 | | | | | |
| (保安林整備) | 森林の過密化等により機能 | 人家 10 戸以上 | 県 | 1/2 | 1/2 |
| 〈保安林改良事業〉 | が著しく低下した保安林の | 主要公共施設 等 | | | |
| | 整備 | 年度計画 200万円以上 | | | |
| (保安林整備) | 既住の治山事業施行地の森 | 既往の治山工事施行地 等 | 県 | 1/3 | 2/3 |
| 〈保育事業〉 | 林又は水源地域の機能が低 | 年度計画 50万円以上 | | | |
| | 位な保安林の保育 | | | | |

1 保安林の整備状況

(1) 保安林面積(民有林)と治山事業間伐実施面積

| 年 度 | 保安林面積 (民有林) | 間伐等実施面積 (治山事業) | 備考 |
|----------|-------------------------|----------------|----|
| 平成 25 年度 | 140, 292 ha | 68.61 ha | |
| 平成 26 年度 | 140, 512 ha | 24.88 ha | |
| 平成 27 年度 | 141, 487 ha | 3.55 ha | |
| 平成 28 年度 | 141,816 ha | 33.11 ha | |
| 平成 29 年度 | [*] 141,951 ha | 0.03 ha | |

[※] 民有林面積の18%

(2) 保安林の整備に関する課題

- ・ 保安林の管理は、森林所有者の役割であるが、普通林と同様に手入れの行き届かない森林が存在。
- ・ 森林所有者は、伐採方法や植栽方法等の施業に制限があることで、保安林では 将来の収益が見込めないとの理由から、間伐等森林整備の意欲が低い傾向。
- ・ 普通林に比べ作業条件が悪い箇所が多く、森林所有者が自ら森林整備を行うことは困難。

2 保安林における優遇措置

(1) 損失補償

禁伐または択伐と定められた保安林のうち、指定施業要件により伐採できない林 分の利子分を補償

補償額 = (林分評価額-択伐収入額) × 年利率(5%;民法における法定利率) (※ 年利率は2020年4月から3%となる予定)

〔参考〕岩手県における補償額(平成29年度) 258 件、948ha、13,001 千円(13.7 千円/ha)

(2) 税金の優遇

| 区 分 | 保安林 | 普通林 |
|---------|-------------------|-----------------------|
| 固定資産税 | 非課税 | 1.4% (評価額30万円以下は免税) |
| 不動産取得税 | 非課税 | 4.0% (評価額 10 万円以下は免税) |
| 特別土地保有税 | 非課税 | 平成 15 年以降、課税停止 |
| 相続税・贈与税 | 伐採区分に応じて30~80%が控除 | 15.0% (基礎控除 3,600 万円) |

| • | |
|------------------------|------|
| 法令に基づき定められた 伐採関係の区分 | 控除割合 |
| 一部皆伐 | 30% |
| 択 伐 | 50% |
| 単木選伐 | 70% |
| 禁 伐 | 80% |

(3) 融資の特例

伐採制限のある立木の維持に必要な資金を長期に低利で借り入れ可能

(株)日本政策金融公庫 伐採調整資金

利率: 0.40% 償還期限: 30年以内 据置期間: 30年以内

[参考] 保安林の優遇措置の試算例

【試算1】面積:1.00ha 林地評価額:140,875円

(指定施業要件:一部皆伐) 立木評価額:800,000円

林地評価額は、平成30年地価調査結果(岩手県環境生活部)基準地の標準価格のうち、山村奥地林地(4箇所)の平均から算出 立木評価額は、県有林の立木売払単価を参考に算出

| 区 分 | 保安林 | 普通林 | 備考 |
|--------|-----|--------|-----------------------|
| 固定資産税 | 0 円 | 0 円 | 毎年課税、評価額30万円以下は免税 |
| 不動産取得税 | 0 円 | 4,800円 | 取得時に課税、評価額 10 万円以下は免税 |
| 相続税 | 0 円 | 0 円 | 相続時に課税、基礎控除3,600万円 |

林地評価額: 704,375 円 (140,875 円/ha) 【試算2】面積:5.00ha (指定施業要件:一部皆伐) 立木評価額:4,000,000円(800,000円/ha)

| 区 分 | 保安林 | 普通林 | 備考 |
|--------|-----|-----------|-----------------------|
| 固定資産税 | 0 円 | 9,861 円 | 毎年課税、評価額30万円以下は免税 |
| 不動産取得税 | 0 円 | 28, 175 円 | 取得時に課税、評価額 10 万円以下は免税 |
| 相続税 | 0 円 | 0 円 | 相続時に課税、基礎控除3,600万円 |

いわての森林づくり県民税事業評価委員会現地調査について

1 調査日時

平成 30 年 10 月 30 日 (火) 10:00~16:00

2 参加委員

石川公一郎委員、岩田智委員、小山田四一委員、橋浦栄一委員、若生和江委員

3 調査内容

- (1) 県民参加の森林づくり実施状況調査(北上市上鬼柳地内)
- (2) アカマツ林の広葉樹林化の施工状況調査(花巻市高松地内)
- (3) 混交林誘導伐の施工状況調査(花巻市東和町石鳩岡地内)

【現地調査(1) 県民参加の森林づくり実施状況調査】



【現地調査(2)アカマツ林の広葉樹林化の施工状況調査】



